

瀬戸中だより 4月

令和5年4月14日

発行 瀬戸中学校

校長 近藤 太

令和5年度教育目標

令和5年度度の瀬戸中学校教育目標等を、次のように決めました。この目標を指針として日々の教育活動に取り組みたいと思いますので、保護者の皆さまにも十分にご理解いただけますよう、お願いいたします。

教育目標 生きる力を育む教育活動を推進することにより、よりよき生き方をめざす生徒を育成する

- 重点目標**
- 自他の生命や人権を尊重し、仲間を大切にする心を育てる。
 - 個に応じた指導を徹底し、自ら学ぶ意欲、能力を育む。
 - 望ましい生活習慣の確立をめざす。
 - 保護者や地域と連携し、生徒の安全確保に努める。
 - 生徒・保護者・地域・教職員が誇りと魅力を感じる学校づくりを進める。
 - 業務改善の推進に努め、風通しの良い職場環境づくりをめざす。

令和5年度 瀬戸中学校スローガン

小さな学校の でっかい夢！！
—ワクワクを大切にし 自立と幸せになる方法を学ぶ瀬戸中学校—

瀬戸中学校は鳴門市内の中学校の中で、生徒数がいちばん少ない「小さな学校」です。でも、大きな学校に負けないくらい、魅力あふれる学校です。各教科の授業はもちろんのこと、様々な教育活動を通じて、「自立」と正しい生き方を実践するための「心づくり」を目標に据え、生徒のみなさんをはじめ、本校に集うすべての人が幸せを感じるができる学校をめざします。

令和5年度 24名の入学式

4月11日(火)、令和5年度瀬戸中学校入学式を挙行了しました。元気な24名の新入生を新しい瀬戸中学生として迎えました。希望に満ちあふれている今の気持ちを忘れることなく、学習やスポーツ、そして地域活動に、精一杯の活躍をしてくれるものと期待しています。

学校長が式辞の中で、これから夢と希望をもって、生き生きとした中学生生活を送ってほしいとの願いを込めて、おもに次の3つのことについて話しました。

①「自立する力」を身につけること

変化の激しい社会を生きていくためには、自立(自分で考え、判断し、行動できる力)が必要です。様々な場面で、自分で決断し、行動に移すことを繰り返すことで「自分の夢や目標の実現に向けて、勇気をもって挑戦し続ける力」が、ものすごく強くなります。

②失敗を恐れずチャレンジすること

最初から無理だとあきらめることなく、果敢に挑戦したり、答えのない課題に向き合い仲間と協働して解決したりする経験を積むことが大切です。失敗を何度も繰り返しながらも、その都度、本気で自分と向き合い、自分の足で歩むことのできる自立した、たくましい人に成長してください。

③「正しい生き方とは何か」を考えて生活すること

自立した人は、自分の思うようにいかないことがあっても、人のせいにしたり、誰かを傷つけたりしません。自分や相手のことを大切に思う心も同時に育つのです。瀬戸中学校に集う、すべての人が幸せや生き甲斐を感じて生活をするために、みなさん一人一人が、一つ一つの言葉や行動を考えてください。それが、正しい生き方への一歩だと思うのです。



はじめまして！～新転入教職員の自己紹介～

本年度、瀬戸中学校に新たに6名の教職員が赴任しました。自己紹介をします。

- ①塩坂ふみ(しおさか ふみ)です。北島南小学校より転任してまいりました。養護教諭として、みなさんの心身の健康づくりをサポートさせていただきます。私はスポーツは苦手ですが、ジョギングやヨガをして汗を流し、リフレッシュすることが好きです。みなさんとたくさんお話をし、早く瀬戸中の仲間入りしたいと思っています。
- ②園井忠泰(そのい ただやす)です。大麻中学校より転任してまいりました。24年ぶりに教師として育ててもらった瀬戸中に帰ってくることができました。初心に返って精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。
- ③小西 茂(こにし しげる)です。大麻中学校広塚分校より転任してまいりました。海に山に多動な62歳です。よろしくお願いいたします。笑！
- ④河野孝介(かわの こうすけ)です。北島中学校から転任してまいりました。学校の窓から海が見える瀬戸中での生活を楽しみにやってきました。教科は、みんなも大好きな数学です！いろいろな問題を謎解き気分では是非一緒に考えて解きましょう！これからよろしくお願いいたします！
- ⑤株木清夏(かぶき さやか)です。教科は音楽です。窓から素晴らしい景色が見える音楽室でみなさんと一緒に歌ったり、演奏したりできることがとても楽しみです。よろしくお願いいたします。
- ⑥小川 平(おがわ たいら)です。里浦小学校から転任してまいりました。事務主事として、瀬戸中学校に関わる全ての人の支えとなれるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

